

# 水防災意識社会再構築ビジョンに基づく主な取組(ハード対策) 島田土木事務所

平成29年度実施

## ○流域の市町と河川管理者が一体となった総合的な治水対策の推進

### 1 河川整備計画等に基づく治水対策の着実な実施

二級河川萩間川他の河川において、河道拡幅や流下能力向上のための河道掘削などの河川改修を実施しました。



萩間川(0.9k~1.2k付近) 工事前

工事後

河道幅  
約40mから約70mへ

## ○河川における機能の確保

### 3 河川内の堆積土砂撤去や樹木伐採等による流下能力の保全

豪雨災害等緊急対策事業により、一級河川大津谷他12河川において河床掘削や治水上支障となる樹木の伐採等を実施しました。



大津谷川河床掘削前



河床掘削後

## ○施設規模を上回る洪水への対応

### 2 背後に資産を有する築堤河川等における堤防天端補強等の減災対策

二級河川勝間田川において、越水しても破堤を遅らせ避難するための時間を稼ぐ堤防天端舗装を実施しました。



左岸4.3k付近 工事前

工事後



瀬戸川樹木伐採前



伐採後

※その他、流域の市町と河川管理者が一体となった総合的な治水対策の一環として、管内の災害箇所(県4件、市町10件)の復旧も進めています。

# 水防災意識社会再構築ビジョンに基づく主な取組(ソフト対策) 島田土木事務所

平成29年度実施

## ○確実な避難勧告の発令に向けた取組

### 1 ホットライン訓練の実施(平成29年6月29日)

島田土木事務所長と管内各市町長とのホットライン体制を構築し、ホットライン体制の相互確認のための訓練を実施した。



発信者  
島田土木 石垣前所長



受信者  
藤枝市 北村市長

## ○避難行動を促す取組

### 2 児童・生徒への水防災教育の実施(平成29年8月2日)

大井川「川まつり」に水ビジョンブースを新設し、水害映像の提供、等身大パネルによる浸水深の確認、雨量計の仕組み体験や水防災クイズなどを実施した。(静岡河川、気象台、旧中部危機管理局)



賑わいを見せるブース



水害映像に興味深々な児童・生徒

## ○水防災意識社会再構築のための取組

### 3 県版「取組方針」の策定(平成30年1月26日)

平成29年5月及び12月の幹事会を経て、第2回 志太榛原地域豪雨災害減災協議会を開催し、本地域の取組方針を策定した。



志太榛原地域豪雨災害減災協議会



各取組の進捗管理表

## ○要配慮者利用施設における確実な避難に向けた取組

### 4 管内市町担当者向け研修会を開催(平成30年1月31日)

要配慮者利用施設の避難確保計画策定の推進に向け、連携が必要な福祉部局、教育部局も対象とした研修会を実施した。

会場 焼津市役所アトレ庁舎  
3階大集会室

参加者 63名

講師 県健康福祉部 政策監  
県交通基盤部 土木防災課  
県交通基盤部 砂防課

※ 近隣土木事務所管内市町の出席有



熱心に聴講する参加者の方々